

県・各地域視聴覚ライブラリー

平成27年度 映像教材活用事例(前期)

県視聴覚ライブラリー、各地域視聴覚ライブラリーなどの映像教材を活用した学習や研修会の事例を収集しました。
学校教育や社会教育、生涯学習で映像教材を取り入れた学習や研修会等を計画する際の参考としてください。

鹿児島県視聴覚ライブラリー保有教材の検索方法

映像教材の借用方法・各地域ライブラリー連絡先

映像教材活用事例

【分類 学：学校教育 社：社会教育 職：職場・職員研修 他：その他】

	分類	学習・研修会	映像教材名	事例提供団体等
1	社	父親セミナー	「子どもを守る！SNSの安全な使い方 保護者向け」	鹿児島市立伊敷中学校
2	学	映画教室	「あした元気にな～れ！～半分のさつまいも～」	日置市立伊集院北中学校
3	学	交通安全教室	「安全に通学しよう～自分で身を守る、みんなを守る～」	三島村立大里小・中学校
4	社	事業説明研修	「平成25年度第24回かつお釣り体験アドベンチャー」	枕崎市教育委員会
5	他	補導委員等研修	「地域で守る子どもの安全」「ぐりぶ～・さくらのスマホ時代のネットトラブル予防教室」	指宿市立少年育成センター
6	社	高齢者学級	「綾小路きみまろ爆笑！最新ライブ名演集」	阿久根市教育委員会生涯学習課
7	社	家庭教育学級	「情報化社会の新たな問題を考えるための教材～安全なインターネットの使い方を考える～」	霧島市メディアセンター
8	学	水難事故防止学習	「安全な川遊びのために」	垂水市立柊原小学校
9	社	高齢者学級	「インターネット社会の光と影を考える～人権文化あふれる社会をめざして～」	岩川・大隅南・月野高齢者学級
10	学	校内人権教室	「自分の胸に手を当てて」	曾於市立中谷小学校
11	社	さわやか大学	「虹色のビー玉」「あの空の向こうに」	志布志市教育委員会生涯学習課
12	学	職員研修	「築こう！安全・安心なまちを～手をつなぎあう住民たち～」	西之表市立種子島中学校
13	社	家庭教育学級	「ほんとの空」	中種子町立増田小学校
14	学	職員研修	「ワーク・ライフ・バランス～働きがいのある職場と生き生きした暮らし～」	中種子町立納官小学校

※ 事例を提供して下さった学校、教育委員会、教育事務所、各種団体の皆様、御協力ありがとうございました。

なお、2、6、11の事例は、県視聴覚ライブラリー保有の教材です。

視聴覚ライブラリー教材を利用しませんか？

映像を取り入れた学習は...
おもしろい！楽しい！よく分かる！



■社会教育や学校教育で活用できます

- 親子・子ども映画会
 - 高齢者の学習
 - 青少年・女性団体の活動
 - PTA研修
 - 家庭教育学級
 - 教科指導
 - 総合的な学習の時間
 - 学校行事
- などの場で

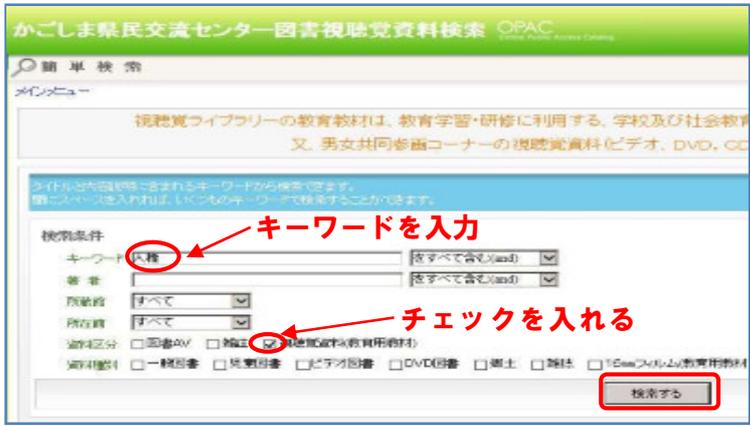
- 男女共同参画
- 健康・安全
- 食、環境、性、生き方
- 福祉・ボランティア
- 人権 などの内容に関する教育・研修で

■県視聴覚ライブラリーが保有している教材を検索できます

1 かごしま県民大学中央センターのホームページを開く



2 検索画面でキーワードを入力して「検索する」をクリック



3 検索結果



検索条件のキーワードに教材に関する情報を入力して検索
(電話での問い合わせも可 裏面参照)
例：「人権」に関するDVDの検索



⇒教材が貸出中の場合に表示される

教材選びの参考資料をご覧いただけます



かごしま県民大学中央センターホームページでは
「活用事例」
「最新の映像教材一覧」
「よく利用されている教材一覧」（ジャンルごと）
 をご覧いただけます。教材を選ぶ際の参考資料としてください。

教材利用の手続きは簡単です

「学校・団体名」、「教材名」、「利用する期日（期間）」を事前にライブラリー事務局へ連絡し、利用できるか確認してください。（他の学校や団体が借用中で、利用できない場合もあります）
予約は3か月前から受け付けます。教材利用が決まったら早めに連絡してください。

○市町村立・私立小中高等学校，社会教育関係団体等での利用

所在の**市町村教育委員会**またはお近くの**地域視聴覚ライブラリー**へご連絡ください。

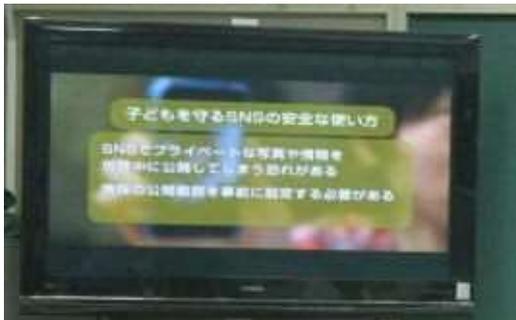
No.	名称	電話番号	構成市町村
1	鹿児島市立学習情報センター	099-227-1925	鹿児島市
2	日置市視聴覚ライブラリー	099-248-9432	日置市
3	いちき串木野市視聴覚ライブラリー	0996-21-5128	いちき串木野市
4	鹿児島郡視聴覚連盟	099-222-3141	三島村，十島村
5	指宿市視聴覚ライブラリー	0993-23-5100	指宿市
6	枕崎市立視聴覚ライブラリー	0993-72-0170	枕崎市
7	南九州市視聴覚ライブラリー	0993-56-1111	南九州市
8	南さつま市立視聴覚ライブラリー	0993-53-2111	南さつま市
9	出水地区視聴覚教育協議会	0996-84-2369	阿久根市，出水市，長島町
10	さつま町視聴覚ライブラリー	0996-53-1732	さつま町
11	薩摩川内市立視聴覚ライブラリー	0996-22-3542	薩摩川内市
12	伊佐市視聴覚ライブラリー	0995-26-1554	伊佐市
13	霧島市メディアセンター	0995-64-0919	霧島市
14	始良市視聴覚ライブラリー	0995-64-5600	始良市
15	湧水町視聴覚ライブラリー	0995-75-2142	湧水町
16	曾於市視聴覚ライブラリー	099-482-5958	曾於市
17	志布志市視聴覚ライブラリー	099-472-1111	志布志市
18	大崎町視聴覚ライブラリー	099-476-0548	大崎町
19	肝属東部地区視聴覚教育協議会	0994-65-2594	肝付町，東串良町
20	錦江町視聴覚ライブラリー	0994-22-0517	錦江町
21	南大隅町視聴覚ライブラリー	0994-24-3111	南大隅町
22	垂水市視聴覚ライブラリー	0994-32-0224	垂水市
23	鹿屋市立図書館（視聴覚）	0994-43-9380	鹿屋市
24	西之表市立視聴覚ライブラリー	0997-22-1111	西之表市
25	中種子町立視聴覚ライブラリー	0997-27-1111	中種子町
26	南種子町立視聴覚ライブラリー	0997-26-1111	南種子町
27	屋久島町立視聴覚ライブラリー	0997-53-5900	屋久島町
28	奄美群島広域事務組合視聴覚ライブラリー	0997-52-6032	奄美市，大島郡各町村

○県立学校，国立学校，大学・短期大学，県教育機関での利用

県視聴覚ライブラリー事務局（かごしま県民大学中央センター学習情報係）へご連絡ください

電話 099-221-6606

映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	鹿児島市立伊敷中学校		
学習・研修会名	第2回父親セミナー	対象者	保護者
学習・研修内容	生徒指導の今日的な課題		
映像教材名	子どもを守る！SNSの安全な使い方「保護者向け」	種類・時間	DVD・20分
映像教材の概要	<p>スマートフォンの利用，主にSNSの利用について保護者はどのようなことを知っていなければならないのかが分かる作品である。SNSの安全な使い方が効果的にまとめられている。この映像を見ることで，家庭のルール作りについても理解しやすい。</p>		
教材借用先等	鹿児島市立学習情報センター		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 学習の流れを確認する。 2 本校における生徒指導上の課題について説明する。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 学校外の課題について (2) 学校内の課題について (3) スマホや通信機器のトラブルについて (4) 本校のインターネット利用実態について 3 DVD「子どもを守る！SNSの安全な使い方(保護者向け)」の視聴をする。 4 学習のまとめをする。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 講師による補足説明 (2) 今後の対応について 5 参加者が感想を述べる。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 学習を通して感じたこと，今後家庭で実践していきたいことを述べる。 		
			
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ DVD映像が父親の視点で作られており，参加者にとって実感のわきやすいものであった。 ○ DVD映像が新しく，今の社会問題と適合していたため理解しやすかった。 ○ DVDを視聴することで自分の家庭でも起こりうるトラブルとして，対応策のヒントになった。 		

映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	日置市立伊集院北中学校		
学習・研修会名	映画教室	対象者	中学生
学習・研修内容	特別活動		
映像教材名	あした元気にな～れ！ ～半分のさつまいも～	種類 時間	DVD 90分
映像教材の概要	海老名香葉子さんの「半分のさつまいも」を原作とした長編アニメ映画。戦災孤児となった少女かよ子が、たくましく生きていく姿を描いた作品。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用 の 実 際	<p>1 DVD視聴 「あした元気にな～れ！～半分のさつまいも～」</p> <p>2 校内読書月間の内容の1つとして実施。 昼休み時間という限られた時間のため3日間にわけて上映を行った。</p> <p>参加者人数 中学生 延べ120名</p>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 図書室を会場に、自由に参加してよい上映会だったが、多くの生徒が参加してくれた。 ○ アニメが美しく内容も丁寧に描かれていたので、生徒たちも引き込まれ、主人公の気持ちに共感していたようだった。 ○ 戦後70年の年に紹介できて、平和について考えるよい機会にもなった。 		

映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名		三島村立大里小・中学校	
学習・研修会名		交通安全教室	対象者 児童・生徒
学習・研修内容		安全教育	
映像教材名		安全に通学しよう ～自分で身を守る，みんなで守る～	種類・時間 DVD・30分
映像教材の概要		通学時の交通安全についての映像を通して，児童・生徒が習得した知識に基づいて的確に判断し，迅速に安全行動をとることができるようになることを目的にした教材になっている。	
教材借用先等		本校にある教材DVD（企画 文部科学省）	
映像教材活用の実際	1 学習のねらいや目的について簡単に説明する。 (1) 児童・生徒の交通安全に対する意識を高める。 (2) 道路での正しい歩き方を理解させ実践できるようにする。		
	2 ビデオ視聴「安全に通学しよう。～自分で身を守る，みんなで守る～」 道路や交差点に飛び出してしまう場面や左折してくる車と交差する場面等，児童・生徒が巻き込まれやすい交通事故の典型パターンの映像を適宜停止させてどのような危険があるかを考えさせる。 ・ 道路の歩き方，横断歩道の渡り方，飛び出さないために考えること ・ 信号機のある交差点，見えない曲がり角，見えない車のかげに注意 ・ 「止まる・見る・確かめる」を忘れるとき，歩道を歩いている時の注意点 ・ 踏切の渡り，自転車で道路を走る，急に方向を変えない等の徹底 ・ 見通しの悪い交差点，歩道を走っているとき，危険を予測 ・ ルールを守るのは自分，歩行者の安全を考えること		
成果・課題	3 学習のまとめ (1) 本日の学習を振り返りまとめをする。 (2) 「止まる・見る・確かめる」の励行を再度確認する。		
	○ KYTとして活用できた。		
	○ 死角と複数の対象に注意が向けられるように「止まる・見る・確かめる」の励行を大切な技能として身につけさせるようにしたい。		
	○ 映像教材は発達段階に応じた内容構成になっており模擬体験できた。		
	○ 島を離れた時の交通安全について各家庭とも連携する必要がある。		

映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	枕崎市教育委員会		
学習・研修会名	枕崎市かつお釣り体験アドベンチャー 第1回研修会	対象者	参加生徒と その保護者
学習・研修内容	枕崎市かつお釣り体験アドベンチャーの活動記録		
映像教材名	平成25年度第24回かつお釣り体験アドベンチャー	種類・時間	DVD・ 11分52秒
映像教材の概要	平成25年度に行われたかつお釣り体験アドベンチャーでの様子を事前研修から洋上研修、かつおのさばき方研修までの記録。		
教材借用先等	枕崎市視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 教育委員会あいさつ 3 参加生徒自己紹介 4 ビデオ上映（平成25年度実施分） ※ 平成26年度は天候により洋上研修が中止のため 5 事業についての説明 <ul style="list-style-type: none"> ○ 目的 ○ 参加の心構え ○ 研修日程 ○ 研修内容 など 6 閉会 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 言葉による説明だけでなく、実際に活動している生徒の様子を見てもらうことで、具体的なイメージが湧き、参加する生徒と保護者も理解を深めることができた。 ○ 自作のDVDを作成し、活用することで、枕崎の子どもたちの様子をいろいろなところで紹介することができた。 		

映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	指宿市立少年育成センター		
学習・研修会名	補導委員・青少年育成推進員研修会	対象者	一般
学習・研修内容	補導委員や青少年育成推進員の補導・防犯に係る知識向上		
映像教材名	② 「ぐりぶ～・さくらのスマホ時代のネットトラブル予防教室」	種類・時間	DVD・17分 DVD・10分
映像教材の概要	<p>① 「地域で守る子どもの安全」 近年、子どもたちを狙った凶悪犯罪が急増している。子どもの安心、安全を守ることは「自分たちの未来」を守ることにつながる。具体的な事例を通して、防犯に関する知識を深める。</p> <p>② 「ぐりぶ～・さくらのスマホ時代のネットトラブル予防教室」 児童・生徒の携帯電話・ゲーム機などからのインターネット利用に伴う様々なトラブルへの未然防止・早期発見・早期対応を目的とする。</p>		
教材借用先等	指宿市視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>1 はじめに 指宿市立少年育成センターでは、補導委員・青少年育成推進員合同の研修会を年に2回（4月・3月）開催している。そのうち4月の研修会で、補導や防犯に関するDVDの視聴を行っている。</p> <p>2 ねらい 補導委員・青少年育成推進員の補導・防犯に係る知識向上</p> <p>3 ビデオ視聴 「地域で守る子どもの安全」「ぐりぶ～・さくらのスマホ時代のネットトラブル予防教室」の2本を視聴した。</p> <p>4 視聴後の取組み 視聴後に、グループ協議を行いDVDの内容を参考に年間の活動計画についての話し合いを行った。</p> <p>5 参加者数 補導員 32名 青少年育成推進員 12名 合計 44名</p>		
成果・課題	<p>■成果</p> <ul style="list-style-type: none"> 最初に視聴した「地域で守る子どもの安全」には、指宿市での防犯活動（指宿わんわんパトロール隊）が取り上げられており、参加者も興味を持って視聴していた。 DVDの視聴がその後の年間計画の策定にも反映された。 <p>■課題</p> <ul style="list-style-type: none"> DVDに関して参加者同士で感想を言い合う時間を持てれば良かった。 参加者が興味を抱く映像教材の選び方が難しく何度か試聴を行った。 		

映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	阿久根市教育委員会生涯学習課		
学習・研修会名	高齢者学級, いきいきサロン	対象者	高齢者
学習・研修内容	ビデオ研修		
映像教材名	綾小路きみまろ爆笑!最新ライブ名演集	種類・時間	DVD・62分
映像教材の概要	ライブ1～3に分けて収録されており, 各々短編で笑いを中心にした分かりやすいライブが収録されており, 高齢者の心身の健康づくりに結び付くと思われる内容である。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>高齢者学級・いきいきサロン定例会において</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 簡単な健康体操 2 ビデオの内容について <ul style="list-style-type: none"> ・ 健康と笑いの関係について ・ 高齢期における話題を基にした, 綾小路きみまろさんのライブ映像により, 笑いと健康の相互作用を目的とする。 3 ビデオ視聴 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教材は3部構成になっており, 各部は短編で鑑賞や利用が容易であった。 4 視聴後の意見交換 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域のつながりが薄くなり, 近所の人とも会話することが少なくなっている中, 高齢者学級等で集まることが, 他人とのコミュニケーションの場になっている。 ・ 映像視聴を通して, 話題作りや生活を振り返るきっかけになった。 ・ 笑いが健康につながることを理解し, 普段から少しでも笑うことに心掛けたい。 		
	成果課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月いきいきサロンに参加している方から, たまにはみんなで笑いたいとの要請があり, 上映した。 ・ みんなで一緒に視聴し, 笑いもあり, 場が和んだ。 ・ 一つの映像を題材に多くの意見が出され, 情報交換の場として充実した時間になった。 ・ 長時間の映像になると集中できない高齢者も多いので, 短編の作品は利用しやすい。 ・ 視聴覚ライブラリーを積極的に活用していきたい。 	

映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	霧島市メディアセンター		
学習・研修会名	霧島市立平山小学校家庭教育学級	対象者	職員・保護者
学習・研修内容	インターネット利用に関する研修		
映像教材名	情報化社会の新たな問題を考えるための教材 ～安全なインターネットの使い方を考える～	種類・時間	DVD
映像教材の概要	情報化の進展に伴い、新たな課題に対応した指導ができるよう、4つの課題について対象児童を限定し、全8項目に分かれている。学習者はその中からより実態に合った内容を選択して視聴できるようになっている。		
教材借用先等	霧島市メディアセンター		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 学習会のねらいや学習の流れの説明（ねらい） <ul style="list-style-type: none"> ○ インターネットの最新の問題点を学習し、子どもへの与え方を考える。 ○ 学習したことを基に各家庭の実情にあった「家庭での約束」を決める。 2 インターネットやスマートフォンを子どもに使わせる又は持たせる際の約束の例を読み合わせしながら話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「スマホ18の約束」抜粋編（インターネットより） ○ 「スマホ18の約束」に学ぶ、子どもにスマホを持たせる親の心得（インターネットより） 3 「情報化社会の新たな問題を考えるための教材」8項目の中から必要性に応じて見たい項目を選ぶ。 <ol style="list-style-type: none"> (1) ネット依存（小5～中1）ネットゲームに夢中になると (2) ネット依存（中2～高3）身近にひそむネット依存 (3) ネット被害（小5～中1）個人情報を守るのは自分だよ (4) ネット被害（中2～高3）ネット詐欺などに書き込まれないようにするために (5) SNS等のトラブル（小5～中1）ひとりよがりの使い方にならないように (6) SNS等のトラブル（中2～高3）情報の記録性、公開性の重大さ (7) 適切なコミュニケーション（小5～中1）うまく伝わったかな？ (8) 適切なコミュニケーション（中2～高3）自分自身のコミュニケーションのルールを知ろう。 4 DVDの内容について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 親が気をつけること、子どもに気をつけさせること等 5 各家庭の約束を決める。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習したことを参考にしながら、各家庭の実情にあった子どもとの約束の案をそれぞれが考える。決めたものは、家庭に持ち帰り、子どもと話し合いながら決定する。 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭での約束を作成することを最初に説明することで、目的意識をもって学習に臨むことができた。 ○ 実際の約束を例として出したことで、自分の家庭に必要な項目を参考にしながらより効果的な約束を考えることができた。 ○ 資料やDVDを見て話し合う時間を設けることで、自分のこととして振り返ることができた。ただ時間不足でDVDをもっと見たかったと言う声も聞かれた。 ○ 新しい情報だったので、知らないことも多く、インターネットの怖さを再確認することができた。 		

映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	垂水市立柊原小学校		
学習・研修会名	水難事故防止学習	対象者	全校児童13名
学習・研修内容	プールや川、海等で活動する際の危険を予知し、自身の命を守るための考え方を学ぶ。		
映像教材名	安全な川遊びのために	種類・時間	25分
映像教材の概要	1部 「安全な川遊びのために」 2部 「安全な川遊びのために～指導者マニュアル～」 子どもたちが、安全に楽しく川や水辺で活動するための知識を学ぶ教材		
教材借用先等	垂水市視聴覚ライブラリー		
映像教材の活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 はじめの言葉 2 プールや川、海で危険を感じた経験等について発表し合う。 3 自分の命を守るために必要な考え方、対処法について考える。 4 ビデオ視聴 5 ビデオを視聴して感じたこと、考えたことを共有する。 6 これから自分の命を守るためのきまりをまとめる。 7 校長先生の話 8 おわりの言葉 		
成果・課題	<ol style="list-style-type: none"> 1 成果 ビデオを視聴することで、児童は危険性やその対処法について想像しやすくなり、学習に深まりが生まれた。 2 課題 ビデオやDVDの種類が多くあると、学習の目標により適した内容や場面を選択して視聴させることができる。 		

映像教材活用事例(前期)

事例提供団体等名	曾於市立中谷小学校		
学習・研修会名	校内人権教室	対象者	全児童
学習・研修内容	身近に起こり得る人権問題をアニメーションで提示し、その内容を教材として人権問題を考える。		
映像教材名	「自分の胸に手を当てて」	種類・時間	VHS：約15分
映像教材の概要	携帯電話が広まり、携帯を持っている子どもと持っていない子どものコミュニケーションのずれ、サイトへの心ない書き込みをめぐる交友関係の悪化に関して、悪いことはきちんと謝り、互いを尊重しながら携帯電話を使うなどの人権擁護委員の指導を受けて子どもたちが本音の話し合いをする内容。		
教材借用先等	法務局		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 学習のめあて、学習の流れの確認 <ol style="list-style-type: none"> (1) 人権について簡単な説明をする。 (2) 学習のめあてをつかませる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 人権についての正しい理解と認識を深める。 ○ 人権問題について学ぶことにより、人権について自分たちの生活を振り返りながら考え、思いやりの心とよりよい人間関係を育成する。 (3) 人権擁護委員の紹介 (4) 学習の流れをつかませる 2 ビデオ視聴「自分の胸に手を当てて」 3 ビデオを見た感想の発表 <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の考えと友だちの考えを比較しながら考えを深める。 4 人権擁護委員の方の話 5 校長先生の話 6 学習のまとめ <ul style="list-style-type: none"> 担当の先生で本日の学習の簡単な振り返りをする。 7 感想を感想用紙に記入 		
成果・課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 人権問題を含む話が映像として提示されることにより、学習への関心が高まり真剣に学習に取り組むことができた。 ○ ビデオの内容と関連させて、自分たちの生活でもしも似たような問題があった場合にどんな気持ちになるか自分のこととして考える学習となった。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 映像教材が、ネットいじめの内容で構成されていたので、事前にネットいじめに関する実態把握やプリント等を使った説明があるとよかったと感じた。(教材内容の事前の把握) 		

映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	志布志市教育委員会生涯学習課		
学習・研修会名	松山地区高齢者「さわやか大学」	対象者	高齢者
学習・研修内容	ビデオ視聴を中心とした「人権学習」		
映像教材名	① 虹色のビー玉 ② あの空の向こうに	種類・時間	DVD 50分 DVD 38分
映像教材の概要	① ある家族の再生の姿を描くことにより，身近にある偏見や差別に目をむけ，人権への理解を深めるとともに，誰もが幸福に生きていく権利を持っていることを理解できる内容である。 ② インターネット等の利用にあたっての人権意識・人権感覚の重要性や人と人との語り合いの大切さを訴える内容である。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	1 あいさつ及びビデオ学習についての説明 2 1本目のビデオの内容についての簡単なレクチャー 3 ビデオ視聴「あの空の向こうに」 4 視聴後の意見交換 5 2本目のビデオの内容についての簡単なレクチャー 6 ビデオ視聴「虹色のビー玉」 7 視聴後の意見交換 8 人権に関する詩歌を使った学習 9 まとめ 10 あいさつ		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単なる講話だけではなく，映像を用いたために，興味深く視聴することができ，理解が深まったようである。 ・ 高齢者の意見としては参加型等の形態は苦手であるとのことであるが，今後は参加型と映像とを組み合わせた形での実施を考えたい。 		



映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	西之表市立種子島中学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	職員
学習・研修内容	学校危機管理		
映像教材名	築こう！安全・安心なまちを～手をつなぎあう住民たち～	種類・時間	DVD 24分
映像教材の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供たちの安全を学校現場からでなく地域を主体として呼びかけることで、より犯罪等からの安全な町づくりを心掛けるための取組の紹介 ・ 地域安全マップの作成方法・手段についての説明 		
教材借用先等	西之表市立視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 学校独自の危機管理マニュアルで読み合わせをする。 2 本校の現状について不足する部分の確認をする。 3 地域安全マップについて <ol style="list-style-type: none"> (1) 市の安全マップについて考える。 (2) 作成方法についてDVDを観る。 (3) 校区の小学校の安全マップについてみる。 (4) 地区の話合いをもとにして担当地区ごとマップを作成する。 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全マップを作成するとなっても、なかなか完成図が予想できない。それまでの手立てが分からない等あり、先に進まないのが現状であったが、今回の研修で作成に至るまでの過程等を確認することができた。今後は地域との連携をさらに強めて取り組んでいきたい。 		

映像教材活用事例（前期）

事例提供団体等名	中種子町立増田小学校		
学習・研修会名	家庭教育学級	対象者	保護者全員
学習・研修内容	大人の人権教室		
映像教材名	ほんとの空	種類・時間	DVD・36分
映像教材の概要	自分や家族、身近な人を守ろうとして、差別がよくないことと理解しながら他者を傷付けてしまうことがある。同和問題、高齢者や外国人の排除、原発事故に伴う風評被害などに触れ、誤解や偏見に気付き、人と深く向き合うこと、他者の気持ちを自分のこととして思うことなどの人権課題を保護者が考えるきっかけになる内容である。		
教材借用先等	鹿児島法務局人権擁護課 中種子町人権擁護委員に依頼		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 人権について、人権擁護委員の話を聞く。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 人権は思いやりの心（いじめ、虐待、DVなど起こらない） ・ 人権教室の意義（人権について考え、振り返る機会をもつ） 2 映像教材を視聴する。 「ほんとの空」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者や障害のある人に対する差別 ・ 自宅の購入地と同和問題にかかわる偏見 ・ 原発事故に伴う風評被害といじめ ・ 外国人に対する偏見と排除の意識 3 意見交換・感想 <ul style="list-style-type: none"> ・ 同和問題、高齢者、外国人、原発事故など様々な差別について、正しく理解することができた。 ・ 日常生活によくあることの中に、私たちの差別意識があるのだなと思った。 ・ 原発事故の風評被害や差別など、記憶に新しいことも取り上げてあり身近に感じた。 4 まとめ <ul style="list-style-type: none"> ・ 間違った考え方や思い込み、偏見などで他者を排除していないか、人権課題を自分の問題としてとらえてほしい。 ・ 日頃の自分自身の言動の中にある意識をこのような機会を通じて振り返ることが大切である。 		
			
成果・課題	<ol style="list-style-type: none"> 1 成果 <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在の社会状況を基にした新作のDVDを使用することによって、他人事になりやすい人権課題を日常生活で起こる出来事と重ねて考えることができた。 ・ 人権教室で学習したことを家庭で話題にすることで、子供の人権意識も高まり、親子の触れ合いを通して思いやりの気持ちを育てることができた。 2 課題 <ul style="list-style-type: none"> ・ 人権教室での学びや気付きが日常の行動につながるよう、視聴後に小グループに分かれて感想や意見交換を行うなどの工夫をしたい。 ・ DVDの内容に関する人権課題についての補足資料を準備することで、より理解が深まるのではないかと考える。 		

映像教材活用事例(前期)

事例提供団体等名	中種子町立納官小学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	全職員
学習・研修内容	働きがいのある職場づくりは、どうあればよいか。		
映像教材名	「ワーク・ライフ・バランス～働きがいのある職場と生き生きした暮らし～」	種類 時間	VHS 27分
映像教材の概要	ワーク・ライフ・バランスは、多様化する生活スタイルや働き方に対する取組を指す。充実した暮らしや働く事へのモチベーションを高めていくためにはどうあればよいか、事例を交えた学習をしていく。		
教材借用先等	西之表市立視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 「ワーク・ライフ・バランス」についてイメージすることことを話し合う。 2 学習課題を設定する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>働きがいのある職場づくりは、どのような心がけが大切なのか学習しよう。</p> </div> 3 ビデオ「ワーク・ライフ・バランス～働きがいのある職場と生き生きした暮らし～」を視聴する。 4 作品についての感想を発表する。 5 働きがいのある職場づくりについて意見交換をする。 <ol style="list-style-type: none"> (1) ワークシートを使い、本校の職場では、事例からどのようなことが学べるか考えたことを書く。 (2) 書いたことを元に発表し、話し合う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【話合いで出された意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制度はあるだけでは有効ではない。職場での共通した認識をもつことが大事。 ・本校では、休暇等取得しやすい環境にある。管理職の理解が得られていることが必要だと改めて感じた。 ・働きがいをもつことで、スキルアップや暮らしの充実につながる。まずは、お互いの協力が大切になる。 </div> 6 今日の学習を振り返る。 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ ビデオ視聴することで、「ワーク・ライフ・バランス」の概念について学習することができた。 ○ 異なる職種の取組事例を見たことで、それぞれが自分の職場に置き換えて考えることができた。 ● お互いの立場を大切にすることで、実際に協力体制がより強力になる。今後は、体制を更に充実させることでよりよい職場環境が醸成されると考える。 		